

県総体まで、あと4日！！

北高二ユース



五月二十日（金）、中間考査最終日に、平成二十八年度鳥取県高等学校総合体育大会に出場する選手の壮行式が行われた。

前年度に引き続き、今年度も選手の活躍が期待される。出場する部活動は、剣道・空手道・体操・サッカー・水泳・陸上・柔道・弓道・ソフトテニス・バドミントン・テニス・バスケットボール・ハンドボール・バレーボール・アーチェリーである。

壮行式では、校長先生から激励のこたげが送られた後、応援団が生徒とともにエールを送った。各部活にエールを送った後、生徒一丸になってセントトーマスの演奏とともに選手たちを盛り上げた。

総合体育大会は、水泳部以外、五月二十八日から三十日までの三日間で行われる予定である。今までの努力や練習の成果を選手たちが十分に発揮し、活躍することを期待したい。

第一回読書会

この度、新聞部では読書会取材させていただいた。読書会とは、図書室にあるテキスト（本）を読んで、皆で感想を話し合う会である。国語科の石賀先生が開催されていて、年に五回のペースで行われている。五月十日に開催された第一回読書会では、「イソップ寓話集」を題材として取り上げ、参加した生徒と石賀先生が作品を読みながら、活発に意見を交換している印象を受けた。読書会の後に、石賀先生に読書会についてインタビューしていくか質問をさせていただいた。

①読書会をなぜやろうと思われたのですか？

米子北高で以前から行われていた伝統なので、続けていこうと思っただけです。同じ本を皆で読み、感想を言い合うことによって考えを深めることができるからとてもいい活動ではないかと考えています。

②読書会の本に「イソップ寓話集」を選んだのはなぜですか？

本当は「イソップ寓話集」ではなく、実は生徒が希望した伊坂幸太郎の「魔王」を取り上げる予定だったが、注文が間に合わず、今回は図書室にたくさん置いてある「イソップ寓話集」になりました。

③「イソップ寓話集」の中で、先生の印象に残っている作品はなんですか？

「獅子と狐と象」です。話の内容がグロテスクで、印象に残っている作品です。

④次回の読書会の予定はいつですか？

次回は六月十日（金）を予定しています。伊坂幸太郎の「魔王」か「あひると鴨のコインロッカー」のどちらかを取り上げる予定です。ぜひ気軽に読書会に来てみてくださいね。



次号予告！
五月二十八日から三十日にかけて行われる総合体育大会の結果を掲載する予定である。県立武道館・産業体育館・境高校・コカコーラウエストスポーツパークなどへ取材を計画している。


